

## 気候変動についてのアンケートのお願い

三重県気候変動適応センター

20世紀の100年間で、日本の平均気温は約1℃上がっています。  
農業、自然災害、健康など様々な分野で、すでに、私たちの暮らしには、気候変動の影響が及んでいます。

21世紀の100年間で、気温はさらに上がると予測されています。  
このため、気候変動を抑える対策(緩和)と、気候変動の影響を回避・低減する対策(適応)、二つの対策を講じていく必要があります。

二酸化炭素などの温室効果ガスを出さないための取組が「緩和」です。  
気候変動による影響を減らす取組が「適応」です。

三重県気候変動適応センターでは、三重県内で起きている気候変動の影響と適応策について調べ、その結果をリーフレット「私たちの暮らしと気候変動」にまとめました。  
青い冊子「フィールドワーク2019」は、リーフレットの元になった調査結果のまとめです。

これらのリーフレットと冊子を読んで、皆さんが気候変動について、どう考えているのか、ぜひ教えてください。

### 【用語の説明】

アンケートには、「地球温暖化」と「気候変動」という言葉が出てきます。これらの二つの言葉は、ほぼ同じ意味です。

主に、気温が上昇することを指す場合は、「地球温暖化」が使われます。

気温が上昇することで、台風が強くなったり、大雨が降りやすくなったりすることも含めて言う場合は、「気候変動」が使われます。